

2006 年度

科目名 障害児指導法特論		対象学科・学年 教育福祉学部 3 回生 文学部教福 3 回生	担当者 岡崎 裕子 小田 浩伸
授業テーマ 障害児の発達理解と指導法、障害児教育における教育課程			
授業の概要と目標 障害児の発達への理解とその指導法を学ぶことを目的とします。観察の視点や具体的指導法、教材・教具作成なども学びます。また、盲学校、聾学校、養護学校における教育課程について概観し、多様なニーズをもつ障害児の教育内容と方法について学びます。養護学校での見学実習等、実地研修も予定しています。 ＊ 本科目が履修できるのは「障害児教育コース」生です。			
評価方法 出席点、レポート、課題実践、学年末試験による総合評価			
テキスト		著者	出版社
参考書 授業の中で随時紹介します。		著者	出版社
授業スケジュール・内容 1 オリエンテーション 2 「障害」とは 障害の理解、障害の定義と分類、バリアフリー 3 日本における障害児教育 障害児教育の制度、教育課程 ＊視聴覚教材 4 障害児の指導（１）就学前 ＊視聴覚教材 5 （２）就学前 指導法、行動観察の視点 6 障害児の教育 知的障害児教育（１） 7 障害児の教育 肢体不自由児教育 8 障害児の教育 視覚障害児教育、聴覚障害児教育、および重複障害について 9 養護学校の教育（１） 教育課程 10 養護学校の教育（２） 実地研修（見学・参加実習） 11 養護学校の教育（３） 実地研修（見学・参加実習） 12 特別支援教育の実際 実地研修（見学・参加実習） 13 特別支援教育の実際 実地研修（見学・参加実習） 14 教材・教具の工夫、指導上の配慮と総括 教材、教具の意味、作成上の配慮 指導上の配慮と総括 15 総括 発表・討論 			